

No.31

君に伝えたいコト

I Want to Tell You

表現する事と、僕の存在価値はイコール(=)に近く
現実には有りえない風景をコラージュしていく

どうして生きていることを
もっと語ろうとしないのだろう

**君に伝えたいコトは、
空想の物語である**

色褪せていく永遠の時の片隅で、
D・N・Aの連鎖に組み込まれた記憶に
揺られながら運命の線を後ろに引いていく
主人公の夢は、鳥の翼と蒼い空に羽ばたく
鉛筆で描いた未来と
消しゴムで消したい過去がある
溢れた言葉を拾い集めて紙の上に並べてみると、
体の周りをぐるりと回って
夜の闇に溶けていった

周りとつながることと、生きている意味
それは、卵とニワトリの競争とは違っていた
そちらが先に誕生したとしても、
僕は僕であり、
君は君で在り続けるだろう
空想するのを止めた時、物語も終わりを告げよう